

<p>科目名：成人看護学概論</p>	<p>必</p>	<p>1 単位 (45 時間)</p>																
<p>(Introduction to Adult Nursing) 履修年次/時期：2 年次 前期 授業形態： 講義・演習 主担当教員：吉越洋枝（実務経験 看護師 11 年：病院看護師として成人を対象とする看護の実践経験がある。その経験を活かし、成人期にある人への看護の基本的な考え方について授業する）</p>																		
<p>学修目的</p>	<p>成人期にある人の特徴や成人を取り巻く環境や保健医療システム、家族形態や機能、社会福祉制度の動向について学ぶ。また、さまざまな健康レベルや状態に対応した看護を学ぶ。さらに、成人期にある人に看護実践を行う上で基盤となる概念や理論等について学ぶ。 CP1, 2, 3, 4, 5 に関連する。 科目 No. KN1-207</p>																	
<p>この科目が目的としている DP</p>	<p>1. 医療専門職としての倫理観を有する。 2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。 3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。</p>	<table border="1"> <tr> <td>(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">◎</td> </tr> <tr> <td>(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </table> <p>◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP</p>	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎	(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○																	
(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○																	
(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○																	
(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎																	
(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○																	
(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○																	
(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○																	
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○																	
<p>到達目標</p>	<p>1. 成人期にある人の特徴と健康問題について説明できる。 2. 成人を取り巻く環境や保健医療システム、家族形態や機能、社会福祉制度の動向について説明できる。 3. 健康レベルや状態に対応した看護について説明できる。 4. 成人期にある人の看護実践の基盤となる概念や理論について理解できる。</p>																	
<p>授業概要</p>	<p>成人期の特徴を、発達段階とともに身体面、精神面、社会面から理解し、成人期にある看護の対象への看護活動について学習する。</p>																	
<p>評価方法</p>	<p>定期試験 50% 課題（授業ノート）50% 評価に対するフィードバックは課題（授業ノート）返却時に行う。</p>																	
<p>予習・復習時間</p>	<p>【予習】1.9h 【復習】1.9h</p>																	
<p>教科書</p>	<p>① 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [1] 成人看護学総論（医学書院）</p>																	
<p>参考書</p>	<p>授業内で紹介する。</p>																	
<p>問い合わせ連絡先</p>	<p>特定の日時を設定したオフィスアワーは設けません。実習で不在のことも多いので、必ずアポイントメントをとってください。直接研究室に来訪するかメールで連絡をお願いします。 吉越洋枝（3 号館 3 階研究室） yoshikoshi@kdu.ac.jp</p>																	

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	成人期にある人の理解 ① ライフサイクルにおける成人期の位置づけが説明できる。 ② 成人期の各発達段階の特徴と発達課題が説明できる。 ③ 成人期にある人の生活について説明できる。	[予習] 教科書の第 1 章を通読する。 [復習] 授業ノートの整理。 [キーワード] エリクソンの発達理論、ハヴィガースト・レピンソンの発達課題、ライフスタイル、家族形態の変化、労働環境	講義 ○吉越
2 (/)	成人を取り巻く環境と健康問題 ① 成人を取り巻く環境と生活の状況について説明できる。 ② 成人期にある人の健康の状況と健康問題について説明できる。	[予習] 教科書の第 2 章 A、第 5 章を通読する [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] 平均寿命と健康寿命、健康格差、職業性疾病、作業関連疾病、生活習慣病、メンタルヘルス、ストレス	講義 ○吉越
3 (/)	生活と健康をまもるシステム ① 保健・医療・福祉システムの概要と動向について説明できる。 ② 保健・医療・福祉システムの連携の重要性について説明できる。	[予習] 教科書の第 2 章 B を通読する [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] 健康増進、生活習慣病対策、健康日本 21、健康増進法、がん対策基本法、特定健康診査と特定保健指導	講義 ○吉越
4 (/)	健康レベルや状態に対応した看護 (1) ① ヘルスプロモーションとはなにか説明できる。 ② ヘルスプロモーションを促進する看護について説明できる。	[予習] 教科書の第 3 章 A、第 4 章を通読する。 [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] ヘルスプロモーション、オタワ憲章、バンコク憲章、ゼロ次予防、一次予防、二次予防、三次予防、健康増進、地域包括ケアシステム、エンパワメント	講義 ○吉越
5 (/)	健康レベルや状態に対応した看護 (2) ① 健康状態が急激に変化し急性期にある人への看護について説明できる。	[予習] 教科書の第 6 章を通読する。 [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] 危機状況、代理意思決定支援、アギュララとメズイックの問題解決型危機モデル、フィソクスの危機モデル	講義 ○吉越
6 (/)	健康レベルや状態に対応した看護 (3) ① 慢性的な経過をたどる健康障害を有する人への看護について説明できる。	[予習] 教科書の第 7 章を通読する。 [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] セルフケア、セルマネジメント、不確かさ、病みの軌跡、健康信念、アドヒアランス、自己効力	講義 ○吉越

		感、成人教育学(アンドラゴジー)	
7 (/)	健康レベルや状態に対応した看護(4) ① 障害がある人の生活とリハビリテーションにおける看護について説明できる。	[予習] 教科書の第8章を通読する。 [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] 国際生活機能分類(ICF)、リハビリテーション、廃用症候群、補助具、自助具、社会資源	講義 ○吉越
8 (/)	健康レベルや状態に対応した看護(5) ① 人生の最期のときを支える看護について説明できる。	[予習] 教科書の第3章B、第9章を通読する。 [復習] 授業ノートの整理 [キーワード] 症状マネジメント、全人的苦痛、意思決定支援、ターミナルケア、ホスピスケア、緩和ケア、エンドオブライフケア、アドバンス・ケア・プランニング	講義 ○吉越